

平成19年12月17日

福島県生活環境部
総務企画グループ
電話(直通) 024-521-7180

石油製品の価格動向調査の結果について

県内の石油製品4品目について、12月3日～11日に価格動向調査を実施しましたが、その結果については以下のとおりです。

1 石油製品の価格動向調査の結果（非定店調査）

（単位：円、消費税込み）

品目名	規格・容量	店舗形態	前月調査の 平均価格	12月調査の 平均価格	対前月比 (%)
ガソリン	レギュラー1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	150	155	3.3
		セルフ	147	154	4.8
軽油	個人消費向け1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	128	134	4.7
		セルフ	126	131	4.0
灯油	店頭価格、18ℓ	一般店舗	1,536	1,703	10.9
		セルフ	1,495	1,670	11.7
	配達価格、18ℓ	一般店舗	1,667	1,821	9.2
LPガス	一般家庭用、10m ³	一般店舗	6,793	7,035	3.6

◎ 12月はすべての品目で値上がりし、昨年5月の緊急調査以来の最高値となった。

ガソリン価格は5円値上がりし155円に、軽油は6円値上がりし134円に、灯油は167円値上がりし1,703円に、LPガスは242円値上がりし7,035円となった。

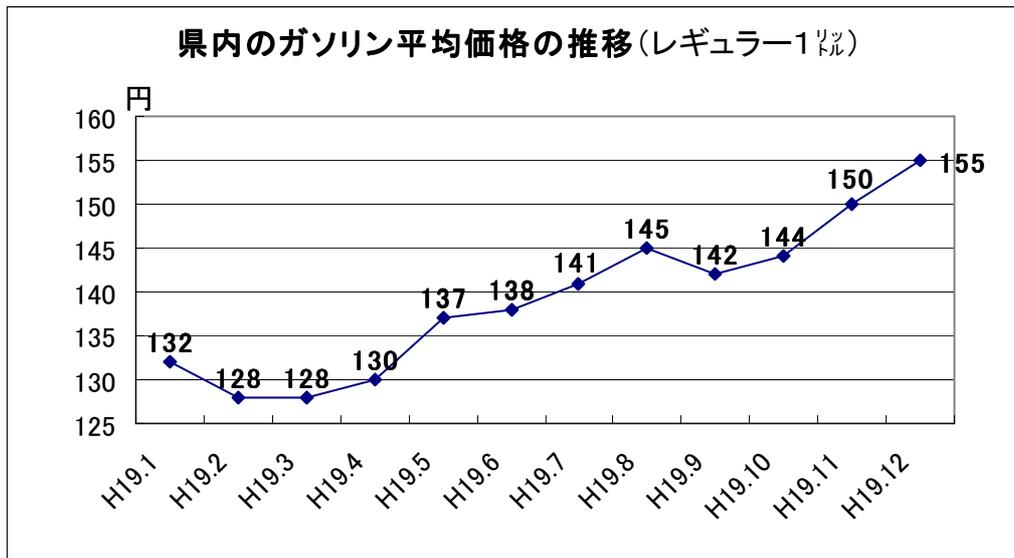
原油調達コストの大幅上昇に伴い元売各社が卸価格を引き上げたことを受けて、小売価格への転嫁が急激に進んだものと見られる。

原油価格が11月に比較して、下落気味であることから、来月には、卸価格が若干引き下げられる可能性もあるが、小売価格に反映されるかどうかは不透明であり、原油価格も今後、高水準を維持すると見られることから、引き続き動向を注視していく必要がある。

2 県内の石油製品価格の推移

(1) ガソリン価格

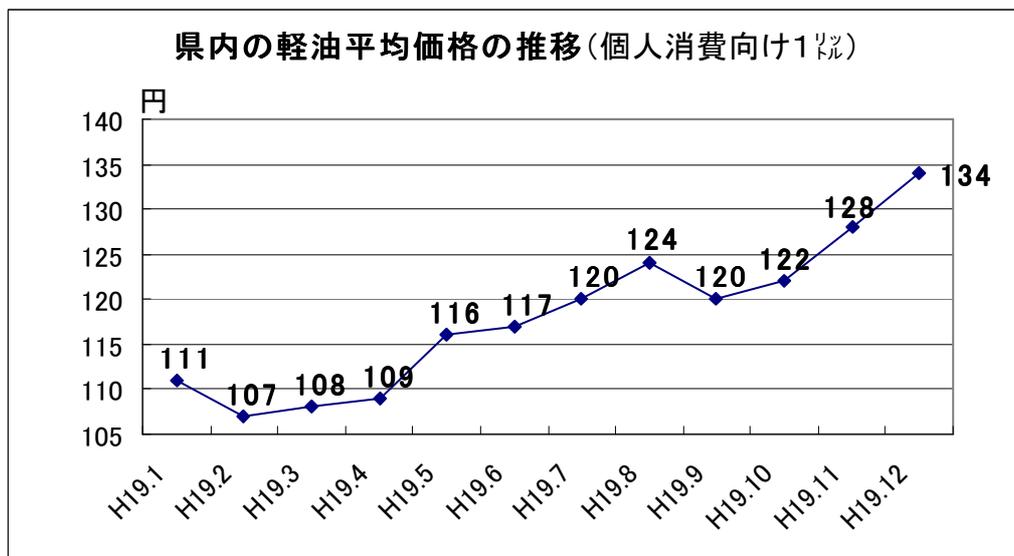
※ 一般店舗価格



◎ 11月調査と比較すると、12月は5円値上がりし155円となり、緊急調査開始以来の最高値となった。

(2) 軽油価格

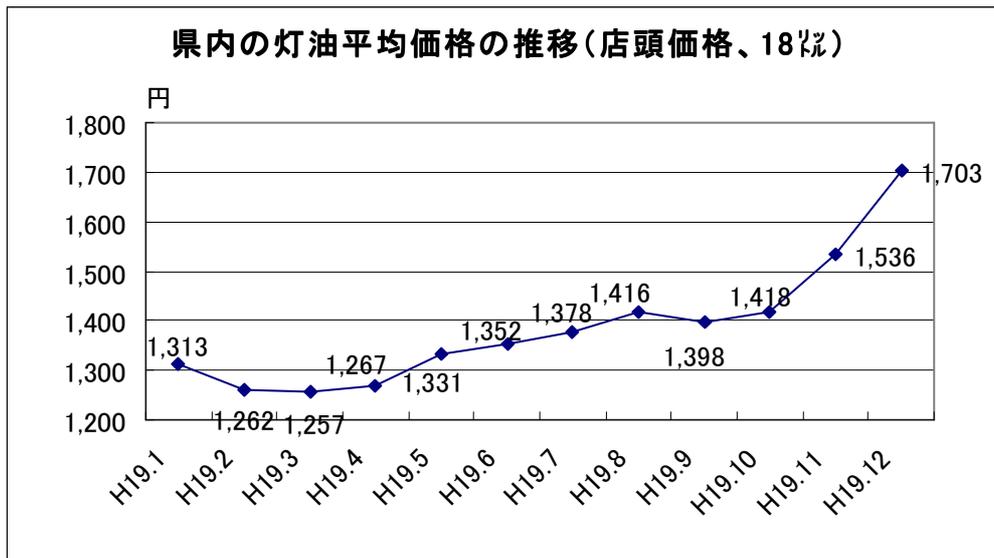
※ 一般店舗価格



◎ 11月調査と比較すると、12月は6円値上がりし134円となり、緊急調査開始以来の最高値となった。

(3) 灯油価格

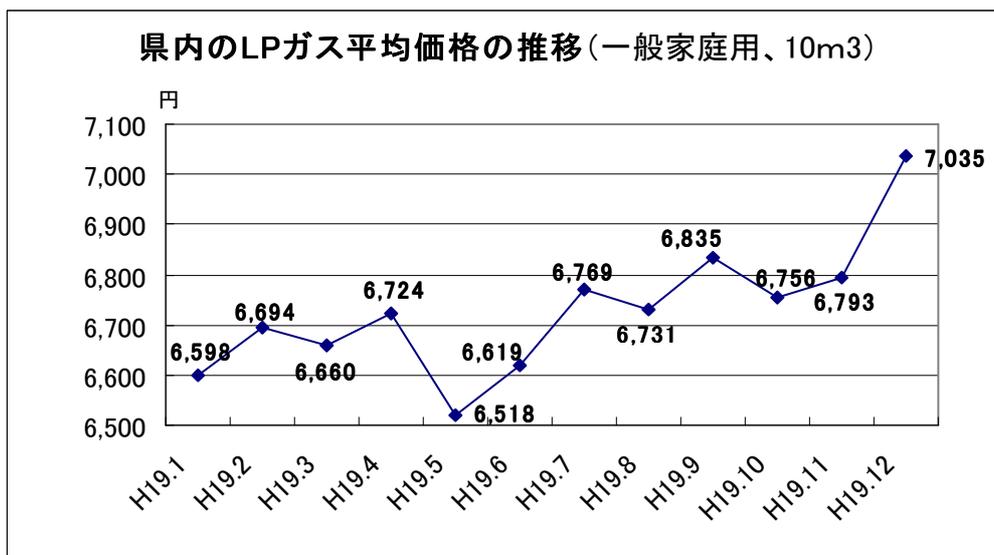
※ 一般店舗価格



◎ 11月調査と比較すると、12月は167円(1ℓ当たり9.3円)値上がりし1,703円となり、緊急調査開始以来の最高値となった。

(4) LPガス価格

※ 一般店舗価格



◎ 11月調査と比較すると、12月は242円値上がりし7,035円となり、緊急調査開始以来の最高値となった。